

モートンイトトンボ

Mortonagrion selenion (Ris, 1916)

イトトンボ科

熊本県カテゴリー
絶滅危惧ⅠA類（CR）
環境省カテゴリー
準絶滅危惧（NT）

選定理由 県内局限、近年減少、その他（希少）

生息環境 平地～山地の草丈の低い挺水植物が見られる湿地や休耕田

生息状況 生息が確認されているのは県北地域と県央地域である。県北地域（阿蘇地域）の湿地でも生息地が確認された。しかし、植生の遷移の進行で部分的に開放水面が減少し、生息環境は悪化している。山都町には保護区があるが、人工的に造成された池である。両生類や水生昆虫の侵入で個体数は減少している。



撮影：田原朗敏

生存への脅威 自然遷移、湿地の乾燥化、管理放棄

特記事項 保護区では定期的に管理維持に努める必要がある。多様性条例（指定希少野生動植物）。

※「レッドデータブックくまもと2019」より抜粋

（県ホームページ：<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/52/50813.html>）